

小学校統廃合条例化へ

大阪市

大阪市教育委員会は15日、総合教育会議を開き、1校11学級以下の小学校の統廃合を教育委員会主導で進めるため、再編整備のルールを条例で定める方針を確認しました。2月開会の市

議会に提案し、4月実施をめざすとしています。
会議で松井一郎市長は「世界で生き抜く力を培うために1学年3クラス程度が必要」とし、再編整備のルール化へ「条例で定める検討を進めたい」と述べました。